

テーマ：

# グローバル社会への挑戦： ボクシング世界王者が語る 「挑戦への道標」

い お か ひ ろ き

講師： 井岡 弘樹 氏

【ボクシング元世界王者】

日時：11月30日(金) 15:10～16:40

場所：関西学院・神戸三田キャンパス

VI号館 101教室

主催：総合政策学部研究会・総合政策研究科リサーチ・コンソーシアム

【※国際政策入門（担当：村田）の振替授業とします】

## 講師紹介

### 【略歴】

1986年1月23日、関西の選手としては異例の後樂園ホールでのデビュー戦を行い、3回KO勝利でデビュー戦を飾り、以降も恩師のエディ・タウンゼント氏の指導の下、連勝街道を走る。国内最年少の18歳9ヶ月10日でWBC世界ミニマム級王座を獲得した。1991年12月にはWBA世界ライトフライ級王座も獲得し、史上3人目となる世界2階級制覇を達成。

2002年8月25日、井岡ボクシングジムを設立して会長となる。2013年2月に行われた西日本ボクシング協会会長選挙で当選を果たし、4月1日より任期3年で西日本ボクシング協会会長に就任。2016年の選挙でも再選し、2期連続で協会会長を務める。現在は井岡弘樹ボクシングジムの会長としてプロボクサー育成は勿論、老若男女を問わずボクシングを楽しめるジムを経営。

世界王者だった叔父の姿に影響を受け、甥の井岡一翔もボクシングを始める。アマチュアで高校6冠などの実績を引っ提げて鳴り物入りでプロに転向。2011年に当時の国内最速記録となる7戦目で世界王座を獲得（叔父と同じWBC世界ミニマム級王座）。叔父の井岡弘樹が果たせなかった世界3階級制覇の夢を達成した。

- ・第2代日本ミニマム級王者
- ・WBC世界ミニマム級王者（国内史上最年少18歳9ヶ月）
- ・WBA世界ライトフライ級王者（国内史上3人目となる世界2階級制覇）
- ・戦績：42戦33勝（17KO）8敗1分